

(第10号)



西川障害部門総合センター 開所式 平成17年2月10日

発 行 新潟みずほ福祉会・三園家族会
所 在 地 〒950-2137 新潟市小見郷屋107番地2
T・E・L 025-262-0044
F・A・X 025-261-5483
ホーメージ <http://www.niigatamizuho-fukusikai.jp>
E メール mizuhohonnbul@basil.ocn.ne.jp



新潟みずほ福祉会 基本理念

- ※ 利用者一人ひとりの尊厳を守り、人権の保障に努めます。
- ※ 利用者の視点に立ち、安心して利用できる質の高い福祉サービスの提供に努めます。
- ※ 地域に親しまれる安定した福祉の拠点作りと、豊かな社会福祉の実現に努めます。

「工房はたや」が同所で活動をはじめ、四月からは障害者の相談に応じる機能を加えながら地域支援の拠点となる機能を備えています。商品名「豆大使」大豆一〇〇%、おからの栄養素も含まれたものとなっています。パッケージデザインもこれまでのものとはひと味違つたものです。豆腐そのものもそうですが、パッケージデザインもこれまでの協力により出来上がつたものが、パッケージデザインもこれまでのものとはひと味違つたものです。

西川町長をはじめ、多くの関係者にご出席いただきました。センター開所にご協力を賜りました関係各位に対し謹んでお礼申し上げます。

センターでは、小規模作業所にて開催され、理事十人、評議員九人、監事二人の計二十一人の出席がありました。三園経過報告の後、心身障害者通所援護事業及び収支予算、定款一部変更、経理規程一部改正、補正予算の議案が提出され、それぞれ全会一致で可決されました。

○臨時理事会・評議員会報告
十二月十七日(金)、郵便貯金会館にて開催され、理事十二人、評議員一人、監事二人の計二十五人の出席がありました。三園経過報告の後、定款一部変更、みのり園運営規程一部改正、三園の短期入所事業運営規程一部改正の議案が提出され、それぞれ全会一致で可決されました。

○理事長歳末慰問
十二月九日(木)、理事長が三園を慰問に訪れました。その後、新潟みずほ園で行われた忘年会に参加されました。利用者と昼食を共にしながらの歓談、余興観賞、また余興にも自ら参加をし、歌を披露されました。最後まで参加された利用者と楽しい時を過ごされていました。

○新潟県中越地震災害支援
十月二十三日に発生した震災の支援活動に、三園の職員延べ十七名を派遣しました。被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。



HP : <http://www15.plala.or.jp/mametenshi/index.htm>
Mail : hataya-mametenshi@olive.plala.or.jp

西川障害部門 総合センター発足

二月一日発足したセンターの開所式が二月十日(木)に行われました。式には、センターの利用者西川町長をはじめ、多くの関係者にご出席いただきました。センター開所にご協力を賜りました関係各位に対し謹んでお礼申し上げます。

○九月理事会・評議員会報告
九月二十八日(火)、郵便貯金会館にて開催され、理事十人、評議員九人、監事二人の計二十一人の出席がありました。三園経過報告の後、心身障害者通所援護事業及び収支予算、定款一部変更、経理規程一部改正、補正予算の議案が提出され、それぞれ全会一致で可決されました。

日本自転車振興会競輪 補助事業完了のお知らせ

このたび平成十六年度日本自転車振興会の競輪補助金の交付を受け、左記の事業を完了致しました。

ここに事業完了のご報告を申し上げますと共に、日本自転車振興会をはじめ、ご協力を賜りました関係各位に対し謹んで感謝の意を表します。

記

一、事業名
平成十六年度身体障害者療護施設の建築整備補助事業

一、事業内容
便所棟増改築 鉄骨造
延べ床面積一二三、八八平方メートル

一、施設の名称
身体障害者療護施設

一、事業総額
新潟県新潟市小見郷屋五八番地四
第2みずほ園

一、実施場所
三千五百三三万二千円

一、完了年月日
平成十六年十月三十一日

社会福祉法人 新潟みずほ福祉会

理事長 横山 嘉一

新年を迎えて



新潟みずほ園
家族会会长
佐藤喜代蔵

出来る事を考え、家族会の皆様と共に頑張りたいと思っています。
よろしくおねがいします。

新年おめでとうございます。
昨年は、水害、台風、夏の高温、そして十月には中越地震で大きな被害に驚いていたのですが、年末にはスマトラ沖地震による大津波で甚大な被害が報じられています。ニュースを聞くたびに胸が痛くなります。地球環境が変わつて、人間社会に警鐘を鳴らしているようです。

新潟みずほ園の家族会においては、佐々木会長が体調を崩され、昨年九月に急遽、私が交代する事になりました。十月の県身協家族会役員交流会は、地震のために延期され、今年の秋に予定していました。家族会の様子も、親の代から、兄弟姉妹へと変わりつつある中で、横つながりが希薄になるのではと、心配されます。今年は従来の研修旅行ではなく、親睦を目的とした旅行を計画しています。多勢の参加を願っています。支援費制度になって二年、先行不透明な今日、利用者の幸せと、新潟みずほ園の発展の為に、家族として

新潟みずほ園 家族会 地区懇談会報告会の開催

施設見学

去る十二月十一日（日）新潟市内クオリスにおいて、恒例の地区懇談会及び交流会が開催されました。報告会の中で、平成十七年度の事業計画及び予算の編成に向けて協議された内容を報告いたします。

①県肢連の加盟継続について

地区懇の共通議題に上げられていましたが、賛否両論が出され、最終的な継続の可否については、退会の方向で検討しています。

②ボランティア保険について

社協のボランティア保険について、趣旨にそぐわないとの話があり、来年度から中止としました。

③研修旅行について

来年度の主要行事である研修旅行は、視察をやめて一泊二日の親睦旅行の形態をとることとなりましたので、会員の多くの参加をお願いいたします。（時期は六月の予定、旅行委員 佐藤喜・山崎）園よりの連絡として、食品の持ち込み（特に利用者や職員等他者に配る品物）は、遠慮願いたい旨

のお話がありましたので、重ねてご協力の程、お願ひいたします。

事務局 佐藤

みのり園家族会報告

感謝祭・クリスマス

九月二十一日、長野県立「西駒郷」を見学させて頂きました。グループホーム等地域に根ざした福祉を実践している施設で、地域生活が話題になっている今、大変興味深く、今後の方向をあらためて考える良い機会になりました。

感謝祭・クリスマス

十月十七日、感謝祭当日、恒例のフリーマケットとこんにゃく販売を有志で行いました。三万円を超える収益があり園行事のクリスマスに使用しました。

十二月二十四日、サンタに粉した鈴木さんご夫妻とお孫さんが、利用者一人一人にプレゼントを渡して下さいました。かわいいサンタさんの登場に会場が沸いた楽しいクリスマスでした。

環境整備

十一月六日、園内外の環境整備が行われました。ご協力ありがとうございました。

（全体研修会）

一月十六日クオリスで全体研修会が開催され、会員二十四名、職員十五名が参加し有意義な一時を過ごしました。

第2みずほ園 家族会通信

去る十二月五日（日）、第2みずほ園家族会、地区懇談会がクオリスにて開催されました。例年、参加される家族が減少傾向にあるため今年は東西ブロック（地区）合同開催で十六家族十九名の参加にて、園からは園長、両課長、事務局が出席し報告会を兼ねた地区懇談会となりました。

園からの四月以降の主な動向を含めた連絡のあと、活発な意見が交わされました。なかでも、利用者の自治会活動の復活を望む声が多く、ぜひ活動を再開していただき、家族会としてその活動に少しでもお役に立てればといったものでした。また、家族会会員がより多く参加していただけよう園の行事（一泊旅行など）の検討も要望として聞かれました。その後懇親会の席上、会長より今回の中越地震に際し、みのわの里へ義援金をお送りしてはどうかとの提案があり参加者全員の賛同を得て、十二月二十八日にお届けした次第です。

リレーエッセイ⑭

秋晚のおくりもの



新潟みずほ福祉会評議員

阿部桂子



小春日和のある日の午後、新潟みずほ園に入所している妹をドライブに誘うために園を訪れた。妹が晩秋のこんなに良い天気は滅多にない。しかし、久々に会った妹と話がはずみドライブに出かけるには時間的に難しくなってしまった。「仕方がない、今日は園のまわりを散歩しましょう。」と云うことになり、姉妹三人組は車椅子を押して園外に出た。

まだ陽は暖かく気持ちがいい。「新しい公園が近くに出来たよ。」と妹が云う。では、そこへ行こうと歩き出したはいいが、赤塚の方へ向かった。見渡す限り田んぼが広がり、刈り取られた稲の株から緑の茎が出て自然の命の強さを感じた。

新潟みずほ園の周りは自然がいっぱい。なんと第2みずほ園の隣の空き地がススキが原に変身していたのだ。銀色の穂が風に揺れて

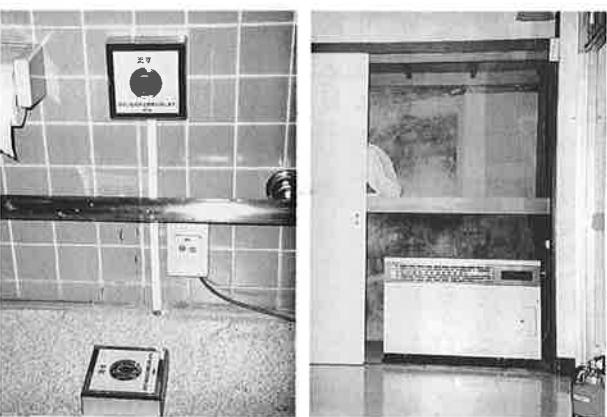
いた。角田山の山頂あたりまで下りてきた真っ赤な大きな太陽、秋の日はつるべ落とし、銀色のススキの穂に夕焼け色が移り自然の不思議さに思わず祈りたい気持ちになった。

妹が新潟みずほ園にお世話をなって幾久しい。病に倒れてからの自分を見つめ、ようやく生きる気持ちが涌いてきたのを姉妹は本当に嬉しかった。

太陽も山陰に入り、夕焼け空も茜色になってきた。吹く風も少し寒くなり始めてきたようだ。妹が風邪でも引いたら大変、今日はこの辺で中に入ろうと三人は園に戻った。残念ながらドライブには行かれなかつたが、自然の美しさを満喫し、三人の心が寄り添うことが出来たかけがえのない一日であった。

男性棟トイレの入口は廊下との間に段差があり、利用者から改善を求める改修工事を実施しました。

今後も利用者のみなさんが生活しやすい施設を目指し、必要に応じて補修・改善を行っていきたいと思います。



施設生活をより快適にするため、女性棟板敷きトイレの改修工事を行いました。配管の腐食が進み水もあり、このたび洗浄ボ

- ・女性棟トイレ改修工事
- ・女性棟廊下暖房機設置
- ・男性棟トイレ改修工事

タンも最新のタッチ式に変わりました。

また以前から問題として挙げられていた居室と廊下の温度差をなくすため、女性棟廊下の奥にFF式石油暖房機を新たに設置しました。寒い日でも棟全体が暖かいと利用者のみなさんも喜んでいます。



十月十五日ふれ愛プラザにて、「新潟県身体障害者施設協議会下越地区スポーツ交流会」が開催されました。七施設、十二チームが参加され、新潟みずほ園からは二チーム、六名が参加しました。

みのり園体育館でカラーリングの練習を重ね、それぞれが上達した。当日は、今まで以上に真剣な表情で競技を行っていました。

前年度はみごとに優勝を果しましたが、今年度は残念ながら両チームとも二回戦敗退でした。しかし、閉会式でのみなさんは、くやしさ以上に精一杯やつたという表情が浮かんでいました。来年度は、練習日数を増やしました。「優勝するぞ!」と意気込んでおられました。

県身協スポーツ交流会

9/22 家族会環境整備、屋内昼食会



みずほのあしあと

10/11 親子三代ふれあい会



9/26 レクリエーションタイム(ボーリング)



12/9 自治会忘年会



10/17 みずほ福祉社会感謝会



新潟みずほ園

〒950-2137

TEL 025(262)0044

新潟市小見郷屋107-2

FAX 025(261)5483

URL <http://www.aa.alpha-net.ne.jp/mizuhuen>

Eメールアドレス mizuhuen@m20.alpha-net.ne.jp

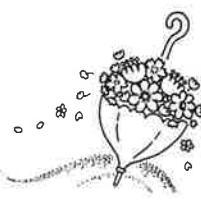


【パソコンサークル紹介】
昨年一月よりパソコンサークルを結成しました。毎月一回ボランティアの方に指導していただき、現在七名の利用者が奮闘しています。

ペタリーリー第九回

どうぞよろしく
お願いします

金子 隆明



初めてまして。私は去年の四月から契約職員としてお世話になつている金子隆明です。
初めに自己紹介をしたいと思
います。

私は群馬県の沼田市出身で福祉の大学に入学するために新潟に來ました。大学で四年間福祉を学びました。大学卒業後みのり園でお世話になつています。

初めての社会人ということもあり、わからないことだらけで先輩達にいろいろと教えてもらいながら日々勉強しています。私はなにより人と接すること、人間が大好きなのでこの仕事ができることは本当にとても幸せです。

利用者の皆様が安心・納得できるような支援をしていきたいと思つています。これからもよろしくお願いします。

次回は生活支援課の巻さんにお願いします。

特集

私達生活実習 頑張っています

生活実習の 活動状況

自立を助長するとともに社会性を身に付ける目的で、新潟みづほ園と第2みずほ園で八名の利用者が三グループに分かれ

て生活実習を行っています。新潟みづほ園では、月々土曜の午前におしぼりたたみ、第2みずほ園では週二回午前に洗濯たたみのお手伝いをして

います。第2みずほ園では週二回午前に洗濯たたみのお手伝いをして

います。第2みずほ園へは、日曜の午後ティータイムのお手伝いにもうかがつてい

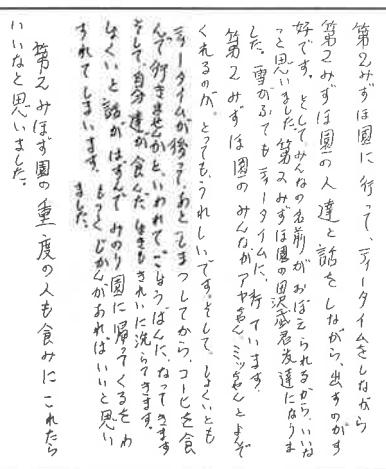
ます。皆さん積極的に活動に参加してお

り、他施設の利用者や職員との交流も楽し

みにしているようですが、今後も継続して活動していくべきと考えています。

コメント

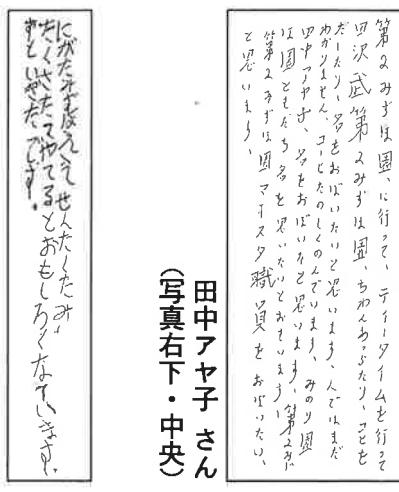
活動風景



新潟みづほ園
おしぼりたたみ



第2みづほ園
ティータイム



第2みづほ園
洗濯たたみ



第2みづほ園
ティータイム

みのり アルバム



ジャスコ・クリスマス慰問
プレゼントをもらってニコニコの
内山和子さん



笠木小学校大根寄贈
子供達と交流し、笑顔がほころぶ
中野重雄さん



忘年会 PART I
ドレスアップし(?)熱唱する
西山秀和さん



忘年会 PART II
大正琴の音に合わせ大合唱
もう躍らざにはいられない!!

みのり園

〒950-2138
新潟県新潟市藤野木51番地
電話 025-262-0075
FAX 025-262-1439

ホームページ
<http://www.aa.alpha-net.ne.jp/minorien/>
Eメール
minorien@m21.alpha-net.ne.jp



(トイレ外観)



第

2

み
ず
ほ
vol.33

トイレ完成!

日本自転車振興会様より助成金をいただき新しいトイレができあがりました。ゆつたりとした個室空間、明るい雰囲気。

気分は、カ・イ・テ・キ。

併せて、音の漏れにくい構造の静養室と介護材料室が増設されました。

県身協 スポーツ交流会



堂々の3位! ★★★★★

10月15日ふれ愛プラザで、
スポーツ交流会が行われました。

競技種目は、カローリング。
一投集中、三人1組チームの和
が勝敗を左右します。(10月15日)

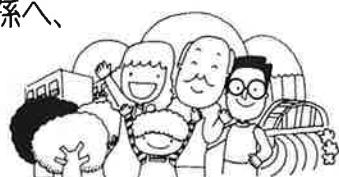


【親子三代ふれあい会】

「じいちゃん ばあちゃん。達者か~い」

中野小屋中学校の体育館を包むあたたかな温もり…親から子へ、子から孫へ、
地域の絆よ永遠なれ!

(10月11日)





★忘年会

12月15日(水) 食堂にて利用者忘年会が行なわれました。いつもお世話になっているボランティアさんをご招待して一緒にあったかい鍋(おでん)を囲んで楽しい会食♪ついで食べ過ぎてしまいました!お腹がいっぱいになった後はカラオケで、仮装&ギター演奏つきの歌をご披露!大歓声でした!



さむさなんて
吹きとばしちゃえ!
(保古野木保育園)



(小瀬小学校)

…出番を終えて
ほっと ひと安心



ありがとう~
♪ 大根、そして歌声 ♪



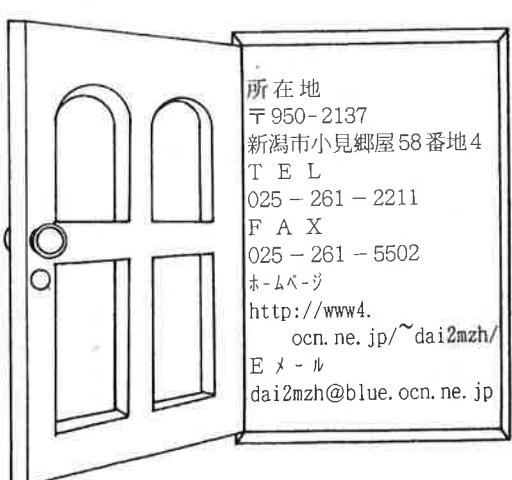
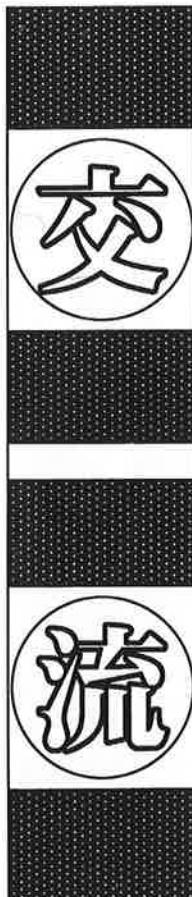
3B体操
体も軽~く、
心もかる~く
(柳 安子さん)



・ · · · · ん?



澄みわたる歌声
気分もうっとり
(木村かおるさん)



所在地
〒950-2137
新潟市小見郷屋58番地4
TEL
025-261-2211
FAX
025-261-5502
ホームページ
<http://www4.ocn.ne.jp/~dai2mzh/>
Eメール
dai2mzh@blue.ocn.ne.jp



会場は、心あつまるライブ感 (ザ・クリケツ 山田賢一さん)

御 寄 付

ありがとうございました

J A 水戸 様、新潟県すし商生活衛
生同業組合 様、新潟青果協会 様、
まる果新潟青果市場 様、ヤマザ
キ製パン従業員組合新潟支部 様、
ジャスコ新潟店 様、柳山下家具店
様、佐藤順一様、伊藤勇一様、
西田久様

ボランティア・慰問

西田久 様、舟山功 様、島倉菊江
様、小俣静江 様、小俣杏奈 様、嵯
峨山航 様、品川由梨 様、計良香
奈子 様、阿部美幸 様、小林勇太
様、鈴木重次 様、白石孝 様、佐藤
由紀子 様、桜井喜美子 様、鈴木
瑞苑 様、五十嵐朱美 様、宮内幽
香子 様、小川澄子 様、坂上元美
様、アップルスポーツカレッジ 様、
小瀬小学校 様、国際福祉専門学校 様、
山田賢一 様、木村かおる 様、柳
安子 様、東ライオンズクラブレオ
クラブ 様、古俣麗香 様、鈴音会
様、新潟看護専門学校 様、笠木小
学校 様



『職 員 動 向』

採用) 十月一日付 (正職員)
宮沢あかり 第2みずほ園介護員

高橋 健一 新潟みずほ園栄養士
十一月十五日付 (契約職員)
佐藤 幸子 第2みずほ園介護員

(異動) 十月一日付
斎藤 正博 新潟みずほ園介護員
(第2みずほ園介護員から)

安藤 正美 みのり園介護員
(新潟みずほ園介護員から)

大橋 栄子 みのり園介護員
(第2みずほ園介護員から)

岩崎 広美 みのり園介護員
(みのり園介護員から)

本間 修一 第2みずほ園介護員
(みのり園介護員から)

大橋 栄子 みのり園介護員
(みのり園介護員から)

岩崎 広美 みのり園介護員
(みのり園介護員から)

細山久美子 新潟みずほ園調理員
(みのり園調理員から)

笠原 正義 みのり園生活支援員
(新潟みずほ園介護員から)

武者 一之 みのり園生活支援員
(第2みずほ園介護員から)

丸山 千春 みのり園生活支援員
(第2みずほ園介護員から)

長谷川泰子 みのり園調理員
(第2みずほ園調理員から)

町屋 恵子 第2みずほ園介護員
(新潟みずほ園介護員から)

松崎 美幸 第2みずほ園調理員
(新潟みずほ園調理員から)

本間 雅義 (兼務)
西川障害部門総合センター所長

金子 浩
西川障害部門総合センター
南 美保

坂井 宏光 みのり園生活支援員
十二月三十一日付

大川 明子 第2みずほ園介護員
十二月三十一日付

大川 明子 第2みずほ園介護員
十二月三十一日付

大川 明子 第2みずほ園介護員
十二月三十一日付

みずほ福祉社会感謝祭

去る十月十七日、みずほ福祉社会感謝祭を開催いたしました。今年度から、日頃大変お世話になつてゐる地域の皆様方に感謝の心を込めて「福祉社会感謝祭」と名称を改め、また、開催日も例年の十一月より十月と早めに開催いたしました。

当日は幸い好天に恵まれ、少し肌寒くはありましたが、多数の方々にご来園いただき、無事に開催することが出来ました。皆様には準備の段階から当日終了後にいたるまで、本当に多くの温かいご支援をいただき、まことにありがとうございました。

五〇〇名が参集、極めて有意義な話合いが実現し、大成功のうちに幕を閉じました。当日会場には、八十一団体約



編 集 後 記

凍付く夜空。見上げれば満点の星たち。結びつければ、星座の物語。浮かびあがるメロディは、♪ ジュピター、遙かなる空に、心遊ばせるのもいい。